



遺品整理のプロが「遺す技術」を伝授

木村榮治理事長が
新著でコツを紹介

身内がなくなった時、残された家族は託された遺品について、どのように対処していけばいいか。そのノウハウを現場のプロが伝授する著書『遺す技術』が教える「遺す技術」(一般社団法人遺品整理士認定

協会・木村榮治理事長著がメイツ出版から刊行された。遺す側と遺される側の備え・心構えが分りやすく紹介されている。同書には様々な家族の経験談・失敗談に加え、遺品整理の心構えや上手な遺し方のコ

ツ、実際の段取りなどが解説されている。また遺す側の心構えについても触れ、エンディングノートを活用や生前整理の大切さなどを呼びかける。著者自身も実際に親の遺品整理に立ち合い、そのときの業

者の対応に心を痛めた経験を持つ。それが協会の設立につながり、約一万人の遺品整理士の輩出に至った。木村理事長は著書の中で、決してがんばり過ぎないこと。プロのコツを知り、そして実際に遺品整理業者を上手に活用することとアドバイスしている。A5判百四十四頁、価格は千五百円(税抜)。